

(第2回) 多職種連携研修会「ファシリテーションを学ぼう」

～演習の進め方～
ファシリテーターを体験しよう！

日時：平成27年10月17日（土）13:30～
16:30

会場：メディサポ 2階

メールアドレス

nm.iryoshien@iaa.itkeeper.ne.jp

本日の予定

13:25 オリエンテーション(今井)

携帯電話はOFFかマナーモードにしてください。

13:30 開会の挨拶 (堀川事務長)

13:35 前回のレポート発表(10分) ランダムに

13:45 今西先生の講義「ファシリテーション入門」(30分)

14:15 ロールプレイの進め方の説明と演習 (全体で75分)

15:30 休憩(10分)・・・後方のお茶をどうぞ!

15:40 ポスター作成「ファシリテーターの役割について」(20分)

16:00 発表(20分) 1グループ 3分程度で

16:20 まとめ 今西先生(10分) ※ アンケート記入

16:30 閉会



13:30～ 開会のあいさつ 堀川事務長

**13:35～ 前回の課題をランダムに紹介
(ファシリテーション場面をレポート)**

言葉に出したり、文字に落としたりする事で自身の思いが整理できます。



レポートの紹介

・司会者 = ファシリテーターとっていた。話し合いが円滑に進むように補佐する立場 ⇒ 1番の収穫だった
話さない人から意見を貰うのは難儀ではないが、多く話す人を「どう気分を害さずに途中で抑えるか」が課題。
まとめる作業では意見を付箋に書いてもらい、関連性を線で繋ぐまでは上手くできたが、周りのメンバーが同調して話が膨らむまでには至らなかった

・サービス担当者会議を主催するケアマネは、ファシリテーターに似た役割を業務としている。だらだらと経過してしまわない様に終了時間にも気をつけ、忙しい時間の中、時間を作って参加してもらった利用者や家族、参加者にとって有意義な会議と感じてもらえるよう心掛けている

・各グループの違いは司会者の技量の違いなのではないか？書記の方が書いてくれた膨大な意見をどういった、まとめ方にしてポスターに表現するのか？
KJ法を使えばどんな意見が出ているか？

・効果的で効率の良い方法を即座に考えられず、限られた時間内に成果を上げられなかった事。時間が足りないのは理由にならず、決められた時間内に成果を上げる事はどのグループでも求められる事です。経験だけでなく学ばなければならぬ事が多くあった

・事例を振り返るカンファレンスでは対応策を考えるだけで精一杯で、中々ファシリテーターを意識して取り組む事ができなかった

・ポスターツアーは初めてで新鮮でした。多職種は見る角度が微妙に違い、其々色々な思いがあるんだと改めて思った。次回は少しでも苦手意識がなくなるように取り組みたい

・今までは、自分の立ち位置が司会者なのか、ファシリテーターなのか分からないまま事例検討を進めてきた。もしかしたらどっちもつかずの状態だったかも・・・「解決策の探し方を示す」と言う事は自分自身が分かっていると役割が果たせない

・自分の立場、ひいては互いの職種の役割を理解しようとする姿勢を持って職務に当たる事で、連携しやすい環境を作っていけるように努めたい

13:45～ 今西先生の講義（30分）



14:15～ ロールプレイの進め方と演習

1、ケースの紹介（シナリオあり）

米原花子さん（55歳・独身）

脳腫瘍（末期）で視力障害・左上下肢麻痺・頭痛あり

2、SGDの構成メンバーの役割（6人）

《ファシリテーター》 公平に意見を引き出してまとめる人

《困った人を演出》 演技してください！

話さない人・話し過ぎる人・攻撃的な人・・・などなど

《ご家族を演出》 どうしたら良いか分からず不安な人

《他の参加者・・・2～3人》 其々の立場で発言してください

《観察者・傍観者》 チェックリストの記入・記録、会議では発言しない

選抜・シミュレーション

ファシリテーターはチーム構成員に下記について意見を求めます

《質問内容》・・・協議(7分)

「今後の症状進行に伴い、告知についてどのようにすれば良いと、思いますか？」

合意形成ができ、結論まで導ければOKですが、できなくても時間になれば(合図あり)反省会に移ってください

反省会(3分)・・・質問の正答ではなく、ファシリテーターの役割について協議してください

観察者はチェックリストの内容を情報提供。チームで共有し、意見があれば記録してください

話し合うテーマは、其々違いますが、ファシリテーター・困った人
観察者を、全員が順次体験し、繰り返し行います・・・役割カード
～後半になる程、要領も分かって進行が上手くなると思います～

さて、これからが本番です。役割の順番を決めて
スタートしてください。

(タイマーで7分と、3分をお知らせします)

質問 1 (協議7分・反省会3分)

- 視覚障害のリスクについて、どのようにすれば
良いと思いますか？



質問 2 (協議7分・反省会3分)

- 下肢筋力低下を予防するために、どのようにすれば良いと思いますか？



質問 3 (協議7分・反省会3分)

- お薬の管理について、どのようにすれば良いと思いますか？



質問 4 （協議7分・反省会3分）

- ご本人の気分転換を促すために、どのようにすれば良いと思いますか？



質問 5 （協議7分・反省会3分）

- ご本人と母親が穏やかな関係を築く為には、どのようにすれば良いと思いますか？



質問 6 (協議7分・反省会3分)

- 在宅チームの情報共有について、どのようにすれば良いと思いますか？



15:30～ 休憩（10分）

後方のお茶は、セルフサービスです。
ご自由にどうぞ！





15:40～ ポスター作成(20分)

- 1、司会者と書記(皆で協力)、発表者を決めてください**
- 2、「ファシリテーターの役割について」演習で学んだ事について、ポスターに整理しましょう**
- 3、付箋などを活用してください**

16:00～ ポスター発表(20分) **(1グループ:3分程度)**



16:20～ まとめ(10分) 今西先生

《レポート提出》

自身の課題と対応策について(10月末)

**アンケートに、ご協力をお願いします
出口にアンケートBOXを設置しています**

16:30 閉会 お疲れ様でした。

当支援センター事業について、HPに随時アップしてますので、ご覧頂けると嬉しいです。
<http://www.kohokuishikai.jp/tiikiiryuu/index.html>